



# 楠公の里瓦版

## <地元名所紹介 : 金剛山>

大阪府下最高峰の山（標高1125m）。修験道の開祖役の行者が開山。頂上に金剛山転法輪寺があり、金剛山の山伏が楠木正成に協力した。毎年7月7日に蓮華祭がとり行われる。

（楠公史跡保存会資料より引用）

第34号 平成26年 11月 22日

## 金剛山千早赤阪倶楽部

E-Mail: kongomt.chihaya.akasaka.club@gmail.com  
HP : <http://www.kongozan-chihayaakasaka-club.com>

（連絡先） 西野敏彦 090-6326-0497  
奥田佳三 090-5040-1923  
辰巳晃 090-3973-2931  
（編集） 細井戸伯博 080-3114-5520



収穫した「そばの実」と「唐箕」を囲んで集合写真

後列 松田、高見、山本（庄、細井戸（美、仲谷、山本（知、山本（正  
前列 細井戸（伯、西野、梅川

日 報 11月16日（日）晴れ

参加者 10名

参加者 高見義一、山本庄一郎、山本知加子、梅川忠弘、西野敏彦、仲谷とも子、山本正史、松田玲子、細井戸伯博、細井戸美紀子

作業行程 ① そばの収穫  
② クリーンキャンペーン登山

今回は、登山道の点検を行う予定でしたが、「そば畑」のそばが収穫時期を迎え早く収穫しないと、小鳥たちに全て食べてしまわれそうなので、先にそばの収穫を行い、その後、二河原邊小屋までの清掃作業を行いました。



「そば」の刈り取り



見事に咲き誇っていたそばの花（9月）



そばの実



昔懐かしい「唐箕」  
（穀物の実とゴミを分ける道具）



刈り取った「そば」を手作業で脱穀



清掃作業を終えて！

8月に有志で種蒔きし、9月には上の写真の様に畑一面真っ白に花が咲き、順調に成育をしていました。しかし、10月の雨でそばが倒れ、その後、鳥たちが実ったそばの実を狙って、朝夕にやって来るようになっていました。そこで、予定を変更し、そばの収穫を行いました。そばの実は、大きなタライに一杯収穫出来ましたが、実際にそば粉にしたらどれくらい出来るか楽しみです。そばの実は乾燥し、そば粉に挽いて、下記の通り、2月22日（日）に「新蕎麦のそば打ち体験と試食会」を行う予定にしています。みなさん、お楽しみに！！

来年1月以降の予定を決めましたのでお知らせします。みなさんご予約ください。  
＜今後の日程＞ 1月25日（日）新年会（まつまさ） 2月22日（日）そば打ち体験・試食  
3月28日（土）、4月26日（日）、5月24日（日）、6月28日（日）

＜次回のご案内＞  
12月 21（日） \* 今回は、弁当・お茶は各自ご用意下さい。 \*  
集合場所 二河原邊集会所  
時間 9時集合 （\*富田林 川西駅 8：30 送迎 出来ます。）  
＜行事予定＞  
1. 登山道の整備  
・ 桐山・水分道の道標の点検・補修・追加設置を行います。